

滋賀県ホームページ リニューアル進捗報告

滋賀県ホームページリニューアルの対象範囲

リニューアル対象 滋賀県ホームページ (pref.shiga.lg.jp/*)

CMS管理内ページ

標準ページ(共通デザイン)

右記以外のページ

独自デザイン

知事部局以外の他任命権者

教育委員会
pref.shiga.lg.jp/edu/
滋賀県警
pref.shiga.lg.jp/police/
県立総合病院 等
pref.shiga.lg.jp/kensou/

ポータルサイト

滋賀ぐらし
pref.shiga.lg.jp/iju/
琵琶湖システム 等
pref.shiga.lg.jp/biwako-system/

サブサイト化された地方機関

南部健康福祉事務所 等
pref.shiga.lg.jp/kusatsu-hokensyo/

CMS管理外ページ

写真で見る滋賀の20世紀
pref.shiga.lg.jp/site/20seiki/
こころに残る滋賀の風景
pref.shiga.lg.jp/site/kokoro/
各年度予算事業の概要 等
[pref.shiga.lg.jp/site/tosyoyosan/...](http://pref.shiga.lg.jp/site/tosyoyosan/)

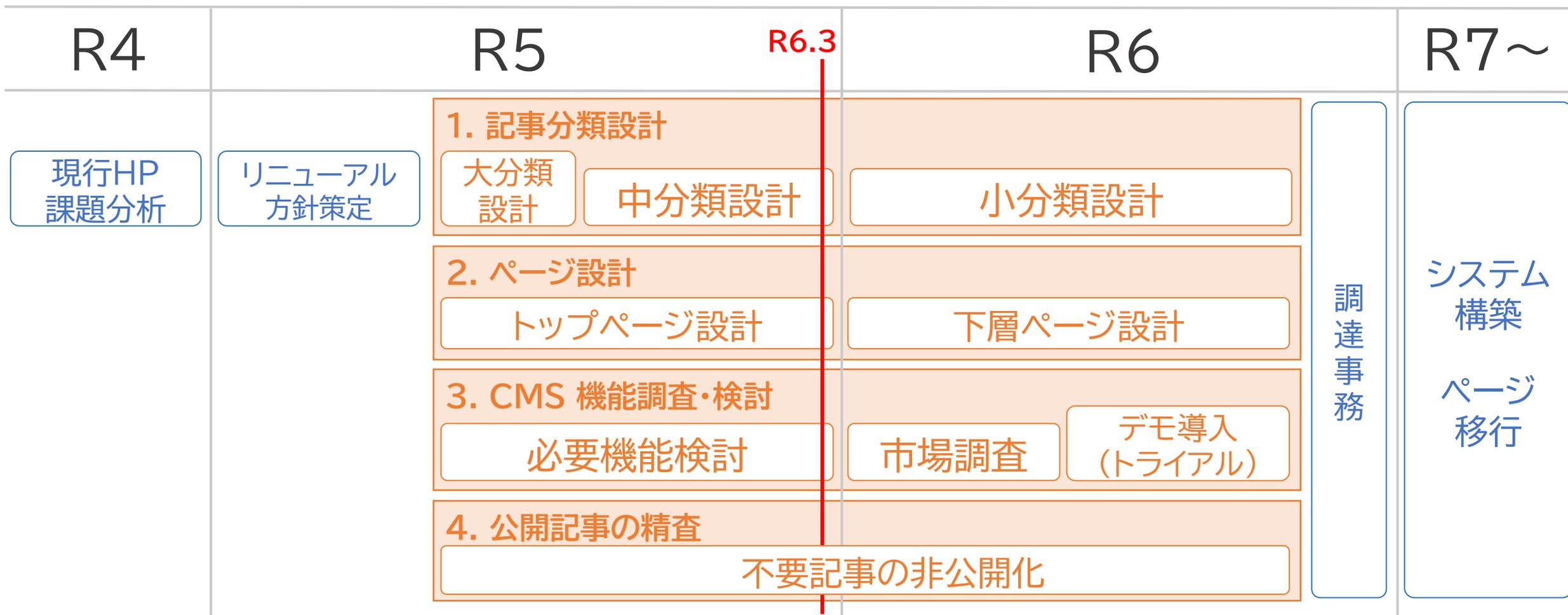
リニューアル対象外 県が運営する 別ドメインのHP

Webしがプラスワン
<https://shigaplusone.jp/>
ハグナビしが
<https://www.hugnavi.net/>
国スポ障スポ 等
<https://shiga-sports2025.jp/>

防災ポータル
<http://dis-shiga.jp/pc/topdis-shiga.html>

リニューアル全体スケジュール

令和4年度	現行ホームページの課題分析（アンケート、全公開記事解析等を実施）
令和5,6年度	リニューアル方針策定 → 分類設計・ページ設計・CMS調査 → 調達事務
令和7,8年度	システム構築・デザイン設計 → ページ移行 → リニューアル公開



「滋賀県ホームページリニューアル方針」に基づく作業進捗

- 令和5年9月14日に策定した「滋賀県ホームページリニューアル方針」に基づき各種作業を実施
- それぞれの進捗は以下のとおり。

「滋賀県ホームページリニューアル方針」課題と方針

課題① 分かりにくく探しづらい

- 目的の情報がどこにあるか想起しづらい
- 公開記事数が多く情報が見つけにくい
- 検索機能を使っても欲しい情報が見つからない

方針① 分かりやすく探しやすい

- 情報分類、サイト構造の抜本的見直し
- 公開記事の整理、掲載期間ルールの見直し
- 検索機能の強化(チャットボット等)

令和6年2月時点の進捗

- 分類を「目的別」に見直し、大分類(カテゴリ分け)を決定
中分類は年度内に決定見込み
- 公開記事を約40,000ページ非公開化(約2/3を非公開化)
- 掲載期間ルール見直し(R5.9)
- チャットボット以外の検索機能向上策を検討

課題② 様々な閲覧環境への対応不足

- アクセシビリティ対応が不十分
- スマートフォンで一部メニューが表示されない
- PDFが大量に添付され閲覧性が低い

方針② 誰にとっても利用しやすい

- アクセシビリティ対応の徹底、職員研修実施
- 掲載内容、表示順をPC、スマホで同一化
- ルールを厳格化し、PDF添付を最小限に

- 当事者団体の協力のもと視覚障害者等の声を聴きながら設計に反映
- スマートフォンファーストでデザイン、掲載内容等を検討
- PDF掲載ルール整備は、現CMSでの適用も検討し、令和6年度中に実施予定

▼記事作成者(職員)に対する課題と方針

課題③ 使いづらいCMS

- 直感的な操作ができない
- 所管する記事がどういう状態が分かりづらい
- リンク切れ通知等、便利機能がない

方針③ 誰もが使いやすいCMS

- 初心者でも使いこなせる操作性が良いCMS
- 効率的に記事作成、管理ができる機能を搭載
- AI等最新技術の活用の検討

- CMSに必要な基本機能を洗い出し
- カスタマイズで加える機能について他府県の調査実施

1. 記事分類設計 (R5:大分類、中分類まで決定)

a. 大分類設計

分類を「利用者別」から「目的別」に見直すこととし、
広報課で大分類案を作成後、全庁に意見募集（令和5年9月）

主な意見と対応方針

大分類に関する意見	対応方針
「県土整備」という名称はなじみにくく分かりにくいのではないか。	「県土整備」という名称を「 まちづくり 」に変更する
教育関係のページがどこにあるか迷う方が多いと思うので、「教育」という名称を大分類に追記すべきではないか。	「健康・福祉・子ども」に「 教育 」という名称を追加する
分類名から「琵琶湖」の名称が無くなってしまうのは残念。滋賀県ならではの分類名称があってもよいのでは。	「環境」に「 琵琶湖 」という名称を追加する
「暮らし・環境」の内容が非常に幅広いが「文化・スポーツ」のボリュームが少ない。また、「文化・スポーツ」は暮らしの一部とも考えられる。分類再編を検討してはどうか。	「暮らし」と組み合わせる分類を「 文化・スポーツ 」とする

意見を反映した大分類最終構成
(赤字は修正箇所、カッコ内は配下記事数)

1. 防災・安全・**まちづくり** (2000)
 2. 暮らし・**文化・スポーツ** (2100)
 3. 環境・**琵琶湖** (1300)
 4. 健康・福祉・子ども・**教育** (2100)
 5. しごと・産業・観光 (2300)
 6. 県政情報 (8800)
- + 「滋賀県の魅力」、「事業者向け情報」サイト

b. 中分類設計

- ・ 現行ホームページの3階層目をベースとし、記事数や他分類との関連等を考慮しながら分類を見直し
- ・ 関係所属と協議の上、分類項目を決定

記事分類(大分類・中分類)(案)

防災・安全 ・まちづくり

防災・危機管理

国民保護(テロ等)

消防・安全

原子力安全

まちづくり

道路・橋梁

公共交通

住宅・建築

河川・湾港・流域治水

砂防

ダム

水道・下水道

技術・品質管理

くらし・文化 ・スポーツ

マイナンバー総合ページ

税金

消費生活

防犯・交通安全

食の安全

生活衛生・動物愛護

土地

情報通信・ICT

協働・NPO

人権

男女共同参画

国際・多文化共生・パスポート

文化・芸術

文化財保護

スポーツ

環境・琵琶湖

環境保全・環境学習

琵琶湖

CO2ネットゼロの取組

廃棄物

自然・動植物

森林保全

健康・福祉 子ども・教育

健康づくり

疾病対策

医療

薬事

保険

生活衛生・動物保護

災害医療

感染症

高齢者福祉・介護

障害福祉

地域福祉

大学連携

子育て・青少年育成

私立大学・県立大学・平和学習

滋賀県立高等専門学校

しごと・ 産業・観光

しごと・雇用

産業立地

商業

工業

農業

水産業

建設業

女性活躍

企業活性

観光

畜産業

林業・木材産業

県政情報

県の概要

県内の市町

ようこそ知事室へ

県政運営・行政改革

財産・予算・会計

広報

県政への参加・意見

選挙管理委員会

滋賀の統計情報

申請書等ダウンロード

公文書管理・情報公開・個人情報保護

2. トップページ設計

- ・ トップページに必要な構成要素を決定
- ・ PC, スマートフォンともに同一の内容、同一の順番で表示させる

トップページを構成する要素

- ① ヘッダー
- ② グローバルナビゲーション
- ③ メインビジュアル(+滋賀県の魅力)
- ④ ピックアップ情報
- ⑤ 目的から探す
- ⑥ 事業者向け情報
- ⑦ 組織から探す
- ⑧ 報道資料 (県政eしんぶん)
- ⑨ 知事室・県政情報
- ⑩ おすすめ情報・サイト
- ⑪ バナー広告
- ⑫ フッター

現行ホームページからの主な変更点

1. スライドバナー廃止
2. 「滋賀県の魅力」特設サイトへのリンク設置
3. 「事業者向け情報」へのリンク設置
4. 「緊急・災害情報」領域の新設

令和5年度は構成要素を決定した。
デザインについては、システム構築者から提案を受けながら
令和7年度以降に設計

2. トップページ イメージ図

トップページ構成



令和5年度は構成要素を決定した。
デザイン設計については、システム構築者から提案を受け
令和7年度以降に実施

「目的別」の分類に見直し、配下の中分類一覧ページに飛ぶ

防災・安全・まちづくり	暮らし・文化・スポーツ	環境・琵琶湖	健康・福祉・子ども・教育	しごと・産業・観光	県政情報
防災・危機管理	マイナンバー総合ページ	環境保全・環境学習	健康づくり	しごと・雇用	県の概要
国民保護(テロ等)	税金	琵琶湖	疾病対策	産業立地	県内の市町
消防・安全	消費生活	CO2ネットゼロの取組	医療	商業	ようこそ知事室へ
原子力安全	防犯・交通安全	廃棄物	業事	工業	県政運営・行政改革

「滋賀県の魅力」特設サイトに飛ぶ

琵琶湖について学ぶ	歴史・文化について学ぶ	暮らしを楽しむ	食を楽しむ	...
-----------	-------------	---------	-------	-----

詳細は、別紙「トップページ設計案.pdf」を参考

3. CMS 調査・新機能検討

職員の負担軽減、閲覧数の増加、利用者の利便性向上につながる機能の導入を検討

1. 記者資料提供の省力化

県政eしんぶんページ、記者提供資料(Word)の二度手間を解消し、CMSで効率よく作成できる仕組みの導入。
他府県の事例を参考に検討

2. Smart News 連携機能

CMSで記事を作成すると、アプリ「Smart News」の地域タブ ”滋賀県”に同じ内容が自動で公開される
兵庫県、山口県などが導入 (※「Smart News」アプリはダウンロード数 約5,000万のニュースアプリ)

3. 検索機能強化

予測変換やレコメンド機能(※)など、必要な情報により早く到達できる仕組みの導入
(※) 閲覧者のニーズを把握し、関連する記事を表示させる仕組み。

4. 公開記事の精査

全庁で公開記事を精査（1. 公開記事数の削減 2. リンク切れの解消）

1. 公開記事数の削減

- 令和5年4月末時点の公開記事数：58,148 ページ → 約 18,000 ページまで削減(約68%減)
- 今後、公開記事数が増加しないよう「滋賀県ホームページ掲載ルール」に基づき適切な掲載期間設定の徹底を呼びかけ

2. リンク切れの解消

- 令和5年4月末時点のリンク切れ数：7,076 件 → 408 件まで減少(解消率94.5%)
- 解消率が100%となるよう、未対応の所属に対して作業依頼

令和6年度 事業について

令和6年度実施事業

R4	R5	R6	R7~
<p>現行HP 課題分析</p>	<p>リニューアル 方針策定</p>	<p>1. 記事分類設計</p> <p>大分類設計 中分類設計 小分類設計</p> <p>2. ページ設計</p> <p>トップページ設計 下層ページ設計</p> <p>3. CMS 機能調査・検討</p> <p>必要機能検討 市場調査 デモ導入 (トライアル)</p> <p>4. 公開記事の精査</p> <p>不要記事の非公開化</p>	<p>調達事務</p> <p>システム 構築</p> <p>ページ 移行</p>

各所属にご協力いただきたいこと

- ・ 小分類の項目検討、ページ仕分け
- ・ CMS のモニター調査
- ・ 「滋賀県の魅力」特設サイトでの発信内容の検討